事業番号	15　01　03	事業改善シート（30年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業名	指導力不足等教員改善事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	教育政策課
		実施期間	H25 ～	E-mail	kyogaku@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
8つの重点目標	
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進　　1-4 生涯を通じて学べる環境の整備

1　事業の概要

現状（予算編成時）	有識者からなる判定委員会を設置し、指導力不足等教員の認定、改善の程度の判定を行う。	30年度決算額	257 千円
		職員数	0.30 人
目指す姿	指導力不足等教員に係る申請があった場合、研修等を実施することにより必要な指導力を身につけ、教員が児童生徒に対する教員の責任を果たし、保護者や地域社会からの信頼を得られる教育環境を確保する。 （主な実施内容：指導力不足等教員判定委員会の開催）		

事業コスト

区　分（単位：千円）			29年度	30年度	令和元年度
予算額	前年度繰越				
	当初予算		366	361	363
	補正予算				
	合計（A）		366	361	363
Aの財源		一般財源	366	361	363
		県　債			
		国庫支出金			
		その他	0	0	0
決　算　額（B）			0	257	
概算人件費		職員数（人）	0.3	0.30	0.3
		概算人件費（C）	2,431	2,465	2,465
概算事業費（B（A）+C）			2,431	2,722	2,828

指標及びその達成状況

No	成果指標	29年度	30年度		
			目標値	成果	達成状況

備考		成果指標設定理由	

目標に対する成果の状況	指導力不足等教員に係る認定の申請に基づき判定委員会を開催し判定を行った。

2　今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか

□ 事業を実施しない　□ 事業を見直して実施　■ 事業を現行どおり実施

課　題	今後の方向性
教員が児童生徒に対する教育の責任を果たし、保護者や地域社会からの信頼を得られるようにする必要がある。	指導力不足等教員に係る申請があった場合、有識者からなる判定委員会を開催し、指導力不足等教員の認定、改善の程度の判定を行う。

3　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	プロジェクトNo	細事業名	30年度　実施内容（実績）	職員数（人）	平成30年度（当初）	平成30年度（決算）	令和元年度（当初）
1		指導力不足等教員改善事業費	判定委員会を3回開催（6人×2回、5人×1回）	0.30	361	257	363
		合計		0.30	361	257	363

事　業　改　善　シ　ー　ト　附　表

□当初要求　□当初予算案　□補正予算案　■点検

事業番号	事　業　名	指導力不足等教員改善事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	教育政策課
15 01 03						

細事業No	細事業名	項目	実施方法	30年度　実施内容（予定）	30年度　実施内容（実績）	30年度実施状況	29年度	30年度			
							当初（千円）	要求（千円）	当初（千円）	補正（千円）	決算（千円）
1	指導力不足等教員改善事業費	指導力不足等教員等判定委員会	直接	必要に応じて判定委員会を開催する （６人×４回）	申請に基づき判定委員会を開催した （６人×２回、５人×１回）	計画未満△	366	361	361		257
合　　計							366	361	361	0	257